

伝統の灯りを守る 〜神舞奉納〜

大崎町の伝統芸能の神舞が、10月28日(日)、都萬神社で奉納されました。

この神舞は、戦時中より長い間途絶えていましたが、大崎伝統芸能保存会(小屋健二会長)が主となり、平成22年に約70年ぶりに復活しました。

奉納に合わせ、神社境内には、様々な分野の方々が協力し、舞台が組み上げられました。

舞台では、巫女による『豊栄乃舞』に続き、今年から小学生による小鬼神舞が加わり、神舞8段が奉納されました。

杵舞では、男性が担いだ杵の上にたちあがったヨメジヨが手踊りを演じると場内から歓声が上がりました。

同保存会長の小屋さんは、



つるぎまい
剣舞



とよさかのまい
豊栄乃舞



こきじんまい
小鬼神舞